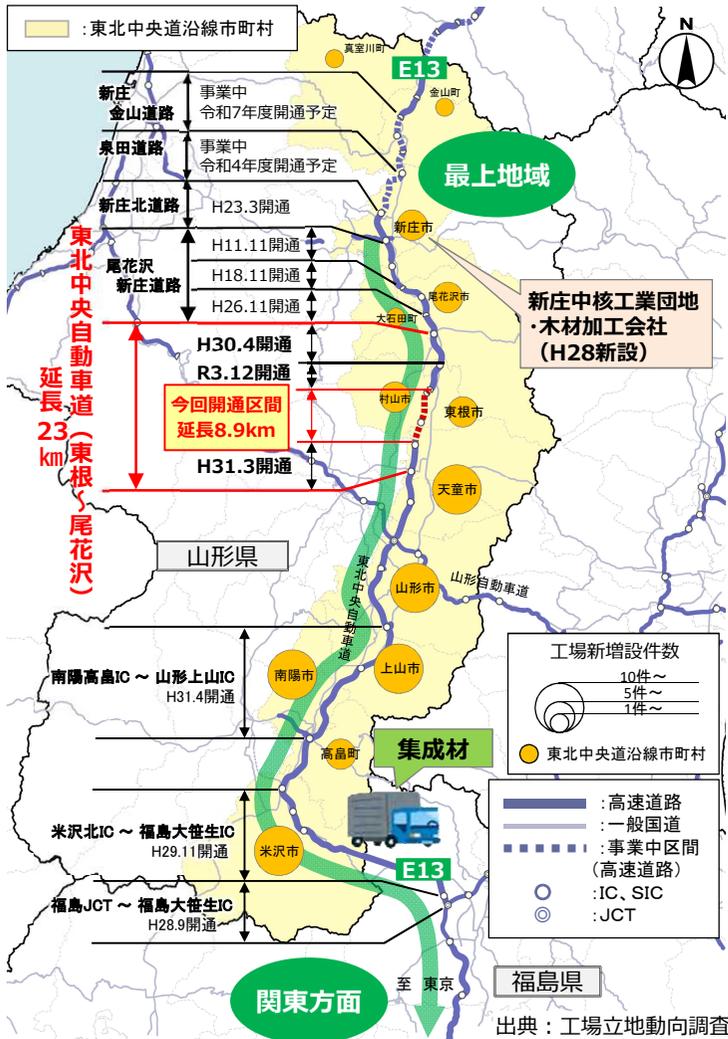


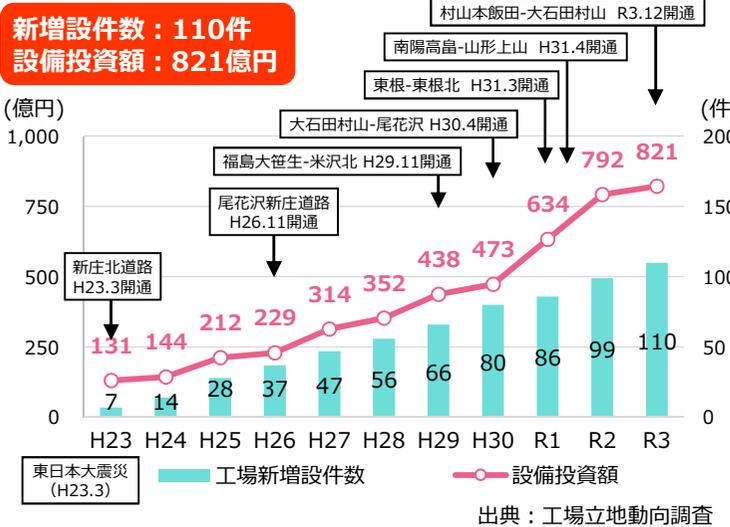
## 【地域産業の活性化を支援】

- 東北中央自動車道の整備進捗とともに、沿線自治体における工場新增設件数や設備投資額が増加。
- 新庄中核工業団地では関東を主力納品先とする企業が新たに立地するなど、近年、山形県と福島県・関東間の貨物取扱量が増加傾向。
- 今回の開通で最上地域から関東方面まで高速道路で繋がり、所要時間の短縮や定時性の向上により物流効率化に寄与。

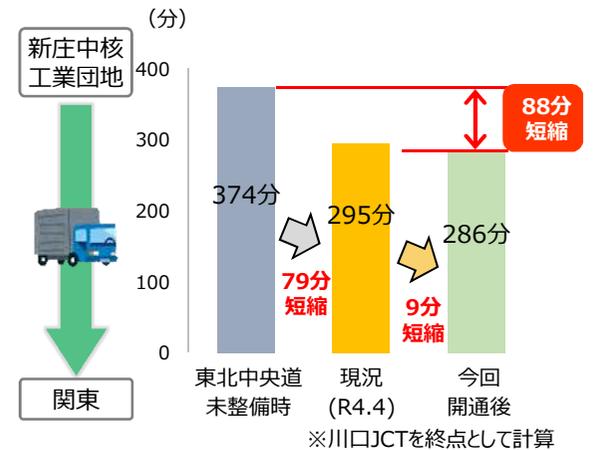
▼東北中央道沿線の工場立地状況（H23～R3）  
及び東北中央道を利用した輸送例



▼山形県内東北中央道沿線市町の工場新增設件数と設備投資額（累計）の推移

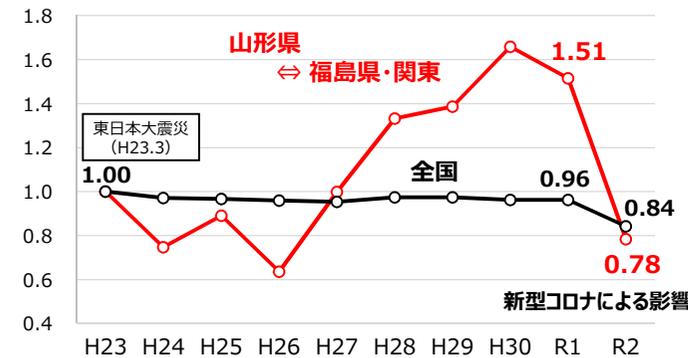


▼新庄中核工業団地からの輸送時間推移



出典：H27道路交通センサス昼間12時間平均旅行速度（上り）より算出  
H28年度以降開通区間は規制速度より算出

▼年間貨物取扱量の推移



### 新庄中核工業団地の立地企業（木材加工）の声

- 森林資源が豊富で県として林業・木材産業に力を入れている山形県の北部に工場をH28年度に新設した。
- 高速道路のインターチェンジやバイパスが近く、**流通の便が非常によい**場所である。
- 主力納品先は関東圏を中心とした東日本であることから、東北中央道の開通により**製材品輸送の効率化が期待**できる。



出典：ヒアリング結果(R4.7)